

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	1年生	期 別	通年	科目の実務経歴	有
授業科目名	経絡経穴概論			担当教員	山梨 あかり		
授業の方法	講義、実習			単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	東洋医学の基本概念の一つである経絡経穴について、その概要・意義を学ぶ。 また、それぞれの経絡経穴について、名称・部位・解剖学的特性を学ぶ。						
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・経絡経穴の概念を理解する。 ・経絡の流注と骨度法・同身寸法を理解する。 ・十四経脈の流注を理解する。 ・各経脈の要穴を(原・郄・絡・募・兪・五行穴・下合穴・四総穴・八会穴・八脈交会穴・交会穴)学ぶ。 						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	ガイダンス、経穴の概要(誕生・臓腑概要・経絡概要)		1	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 8. 手の太陽小腸経(SI)19穴		
	2	12経脈(流注、名称、接続部、特徴)		2	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 9. 足の太陽膀胱経(BL)67穴		
	3	奇経八脈、経別、絡脈、経筋、皮部(概要)		3	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 9. 足の太陽膀胱経(BL)67穴		
	4	骨度法、同身寸法、体表指標		4	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 9. 足の太陽膀胱経(BL)68穴		
	5	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 1. 督脈(GV)28穴		5	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 10. 足の少陰腎経(KI)27穴		
	6	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 2. 任脈(CV)24穴		6	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 10. 足の少陰腎経(KI)27穴		
	7	第1章 経絡・経穴の基礎～第2章経絡・経穴 (督脈・任脈)復習		7	第2章 経絡・経穴 手太陽小腸経～足少陰腎経 復習		
	8	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 3. 手の太陰肺経(LU)11穴		8	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 11. 手の厥陰心包経(PC)9穴		
	9	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 4. 手の陽明大腸経(LI)20穴		9	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 12. 手の少陽三焦経(TE)23穴②		
	10	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 5. 足の陽明胃経(ST)45穴		10	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 13. 足の少陽胆経(GB)44穴		
	11	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 5. 足の陽明胃経(ST)46穴		11	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 13. 足の少陽胆経(GB)44穴		
	12	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 6. 足の太陰脾経(SP)21穴		12	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 14. 足の厥陰肝経(LR)14穴		
	13	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 7. 手の少陰心経(HT)9穴		13	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 筋・血管・神経①		
	14	第2章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 任脈・督脈、手の太陰肺経～手の少陰心経		14	第3章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 筋・血管・神経②		
	15	第2章 経絡・経穴(手太陰肺経～手少陰心経)復習		15	第4章 経脈・経穴 II. 十四経脈とその経穴 筋・血管・神経③		
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	前期:中間試験(50%)、期末試験(50%) 後期:中間試験(50%)、期末試験(50%) ※通年科目の為、前期(50%)後期(50%)で評価を行う。			実務経験	臨床歴7年 教歴5年		
履修上の注意	授業内にて小テストを行います。それらで行う学習が、中間・期末試験にも関連しますので、しっかりと学習をしてください。			授業時間外の学習	単元ごとの小テストは復習を行ってください。長期休暇時はそれまでに履修した内容を復習して下さい。		
使用教材	・日本理療科教員連盟・東洋療法学校協会(編)、教科書執筆小委員会(著):『新版 経絡経穴概論』、医道の日本社			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して、訪ねてください。		